

# あったか便り 131号

4月9日現在、埼玉では感染者が355名となりました。あったかの家では、職員一人ひとりが緊張感を持ち、日々感染予防に動しむ毎日です。今回は、あったかの家での感染予防の取り組みを、ご紹介しようと思います。ご家族の皆様にも、面会の制限等でご不便をかけてすみませんが、もうしばらくの間、ご協力をお願いいたします。



🌸暖かい日を選んで、お花見へ🌸



1テーブルに一人が原則です！



職員は出勤時、受付で検温と体調チェックをします。発熱があつた時及び熱がなくても咳や風邪症状がある時は、出勤を見合わせます。前日退勤してからの行動チェック(どこかへ出かけたか)も併せて行います。休憩室での喫食は禁止とし、食事は4Fの会議室でとるようにしています。厳しいですが、もう少しの辛抱…。



受領印も業者さんにお願い♡

契約や、やむを得ない場合は、玄関の前室にて対応します。



業者の対応も慎重に。荷物は、直接手に触れる事のないよう、いったん棚に置いてもらい、消毒後、施設内に搬入します。オムツや自販機等の大量の搬入には、検温と消毒、体調の聞き取りを行ってから入室して頂くようにしています。



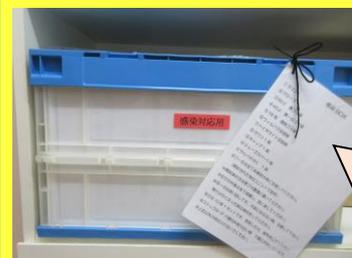
あったかの家 特製マスク！

巷で品切れ状態のマスクやアルコールなども、早期準備により、まだ余裕があります。マスクは、2月に200枚手作りし、優先してそれを使用したことにより、いざという時の確保がまだありますので、ご安心下さい。とはいえ、業者の欠品は2か月近くつづいているので、引き続き、不足がないように、これからも早めに準備をしていく予定です。



ボタン、手すりなど、人の手が触れるところは、特に慎重に！

1日4回、全館の換気を行います。また、定時に職員全員で、アルコール消毒を徹底的に行います。職員は食事が終わったら、使用したテーブルを椅子を消毒してから退室します。入居者の方へも、手洗いと、食事前は必ず消毒をしています。



必要なのが記載してあります。



消毒液、使い捨て手袋、ガウン、マスク、シューズカバーなど。

## ～あったかの家の感染対応について～

嘔吐があつた場合、備えつけの感染セットを箱ごと持ち出せば、速やかに対応ができるように、なっています。感染はあつという間に広がりますので、夜間でも慌てず、早い対応ができるよう、常に準備をしっかりとしておくことが大切です。

